



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2018～2019年度 RI会長 バリー・ランシ
RIテーマ インスピレーションになろう

クラブテーマ「あるがままの30周年＜Let it Be 30year＞
思いを込めて！」

副会長 山田定男 幹事 岡 良森

第1395回 例会 2019.1. 18(金)晴

司会:大庭靖貴君 指揮:藤川智徳君
ロータリーソング「日も風も星も」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ



例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 石井司人君



新年が明けて、四クラブ合同例会も、西クラブのホストで楽しい時間を過ごしました。今夜はホームクラブでの例会です。改めて後、半年残りですが、後半は最大のイベント、30周年の事業がありますので、メンバーの皆さん何卒よろしくお願ひします。

今日のアンチエイジング野菜は、ピーツです、この野菜は、食べる輸血、奇跡の野菜とも言われています。このスーパーフードは、今女性の間でも話題です、是非レシピを見ていただいて、召し上がって下さい。

おめでとう

- 会員誕生日**
- 1月2日 鈴木政則君
 - 1月7日 山口辰哉君
 - 1月19日 片野誠一君
- 入会記念日**
- 1月8日 篠木喜世君
 - 1月9日 石井邦夫君
 - 1月15日 片野誠一君



出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	29/34	85.29%	31/34	91.18%
今回	26/35	74.29%	会員総数	37名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

遠藤君、杉山君、鈴木(俊)君、田中君、中本君、宮澤君、山本君、米山君、渡邊君

(*出席免除会員の欠席者 大房君、兼子君)

今日の料理



幹事報告

幹事 岡 良森君

- ①本日の卓話は宮澤君でしたが、変更してカンボジアの報告2ということで行います。
- ②来週はクラブ協議会です。準備委員会各小グループのリーダーに進捗状況を報告して頂きますのでよろしくお願いします。

カンボジア報告

大庭靖貴君

昨年の11月25日にリエンボン村、27日にスリウォンRCの例会に参加してまいりました。前回の報告では時間が足りなく途中で終了となりましたので、その続きを行いたいと思いますが、前回欠席された方もいらっしゃると思いますのでもう一度最初から報告いたします。

まずリエンボン村の場所ですが、アンコール市内から約45km東へ行き、さらに約9km北へ行ったところにあります。国道4号線から左折したあとの約9kmの道のりは舗装もされておらず、凸凹道を村まで30分以上かかりました。

村に到着すると多くの子供達や村人から歓迎されました。そしてミシン、文房具、その他発電機等の贈呈式が行われました。

贈呈式では校長先生、村長、区長の挨拶があり、石井会長、岡幹事からも一言ありましたが、一番印象深かったのはNGO法人Share the Windの内田代表の挨拶でした。それまであまり話を聞かず自由に話をしていた子供たちが、内田代表がマイクを持つと静まりかえり身を乗り出して話を聞いていたことです。内田代表の活動が村の人たちに高く評価され、信頼されていることを実感することができました。

贈呈式終了後はミシンのデモンストレーションや工房や教室を見学し、子供たちと交流を図りました。子供たちがとてもいい表情をしていたのが印象的です。また、ミシンのデモンストレーションを見ていた3名の母親からその時に働きたいとの申し出があり、後日雇用に至ったそうです。

その後は村から宿泊ホテルに移動し、近くのレストランで日本人学校鬼校長、アンコール日本人会中尾会長、内田代表と共に交流を図りました。アンコールRCアンア会長、田井領事は残念ながら都合により欠席でしたが、今回のリエンボン村はとても有意義な訪問となりました。

そして翌々日の27日には、スリウォンRCの例会に参加してきました。前日に浄水器や図書の贈呈式があった関係で、日本各地のクラブが参加しており各クラブ会長の挨拶等がありました。せせらぎ三島RCはそこで過去15年間の自転車贈呈事業の感謝状を贈りました。

例会の最後にスリウォンRC小田原直前会長より、11月の自転車贈呈事業が中止になった経緯の説明がありました。その説明によりますと、今まで自転車駐車場整備センターから日本の放置自転車をタイに送り、タイ国社会福祉局が受け入れ口となりスリウォンRCを介して地方へ贈呈していたようですが、今年になって社会福祉局の局長が代わり、突然事業を継続しないと通告されたそうです。

理由は、社会福祉局は成人を支援する局であって、子供たちを支援する局ではないという見解だそうです。

その為、既に到着済の自転車も引き取らないと駐輪代を徴収すると言われ、結果的に引き取るまでの駐輪代を支払ったそうです。

その引き取った自転車は9月にタイ北部のナーン県という地域へ贈呈したそうですが、それ以降の自転車贈呈事業については未定とのことです。

ただ、今後も事業を継続したいということで、11月初旬に整備センターの理事長がタイに訪問し、社会福祉局長を含めた4名でミーティングを行ったところ、再検討という話になったそうですが、例会の前日に今後事業継続の意思はないと

連絡があったそうで、社会福祉局を輸入元としては事業を断念せざるを得なくなったそうです。

ですが、交渉と並行しながら別の道を探っている中で、ロータリー財団を受け入れ口という話があり、これからはそちらで事業の継続を目指すようです。

帰国後、岡幹事が整備センターに問い合わせたところ、12月20日現在タイ国に関しては受け入れ側の事情で輸出を中断していると回答があったそうです。

以上が今回の報告となります。ありがとうございました。



スマイルボックス

石井司人君:4クラブ合同新年会は、メンバーの皆様ご苦勞様でした。呉竹さんでの例会は今年初めてですが、本年は特に宜しくお願い致します。

石井和郎君:おめでとうございます。今年も宜しくお願い致します。

片野誠一君:今年も宜しくお願い致します。又、誕生日の祝いありがとうございます。

藤川智徳君:今年最初のホーム例会にスマイルします。

加藤正幸君:長泉ブランド審査の案件で静岡新聞に取り上げてもらいました。事件とかでなくて良かったです。

中村徹君:明けましておめでとうございます。昨年は山口辰哉君を中心に式典準備委員会を立ち上げていただき、短い期間に30周年記念式典の式典・祝宴会場、イベントを含むプログラム工程表と予算案のほとんどを決めていただきました。本当にありがとうございました。今年も両副実行委員長と共に準備委員会を引き継ぎ、クラブ協議会を通して、リーダーシップを発揮し、5月の式典を成功裏に導きたいと思っております。会員の皆様には引き続きご協力の程よろしくお願ひいたします。